

課題対応取組み報告書

【共通】

名称	加美地域包括支援センター				
提出日	R6	年	6	月	21日

カテゴリー (※主なものをひとつチェック)	☒	地域や専門職とのつながり等	☐	社会資源の創設（居場所づくり等）				
	☐	認知症高齢者等の支援	☐	自立支援・介護予防・健康づくり等				
	☐	その他（ ）						
活動テーマ	住民目線での見守り活動の浸透・拡大を目指して							
地域ケア会議から 見えてきた課題	・高齢者が含まれる世帯の課題が複雑化・潜在化している ・多岐にわたる課題を抱えた世帯を支援するための対応力や連携体制							
対象	地域住民、住民組織関係者							
地域特性	旧家が多く残る所や築年数が経過している公営住宅等では昔ながらのコミュニティが継続している所がある。一方、連合町会に属しておらず地域の情報が行き届かず住民組織や近隣との交流が少ない所・マンションも点在している。コロナ禍で様々な活動自粛の影響で、社会参加の機会や人との繋がりが無くなり、これまであった「見守り機能」が十分に働かなくなっている。							
活動目標	関係機関と協働して対象者の早期発見・早期対応のための活動を実施 孤立死等が一件でも少なくなることを目指す							
活動内容 (具体的取組み)	各小学校区ごとに実情を踏まえ、住民組織関係者との協働による気になる高齢者の把握や、相談窓口の周知活動を実践している。（いずれも地域福祉活動コーディネーター、平野区見守り相談室、区役所等の関係機関と連携協働している活動） A地区：2年前に気になる高齢者のマッピングと戸別訪問を実施したが、町会に属していない世帯は地域との繋がりがや住民同士の関係も薄い場合が多く、何か問題が生じた際にも支援機関に連絡が入るまでに時間を要することが多かった。未加入地域に住まれている若年層から高齢者まで幅広く、相談機関の周知活動を実施。 B地区：令和4年度にモデル町会で見守り活動を開始し、令和5年度は新たに4つの町会で気になる高齢者の把握(マッピング)と見守り活動を実施。 C地区：連合町会長から各町会長に働きかけ、3つの町会から気になる高齢者の名簿リストを提供していただいて、戸別訪問を実施。							
成果 (根拠となる資料等があれば添付すること)	A地区：町会関係者の了承を得て各機関のチラシを1245世帯に配布。 B地区：4つの町会から抽出された計30名の対象者について見守り活動を実施。 C地区：戸別訪問を行いながら、困った時の相談窓口の周知や住民組織が気になっている高齢者がどのような日常生活を送っているのか詳細を把握し、支援の必要性がある場合はその場で制度の説明や助言を行った。また、同行していただいた各町会役員の方にも地域包括支援センターの活動内容を見守り訪問を通して理解していただき、関係性を構築することができた。							
今後の課題	地域の高齢者が抱えている困りごとが多岐に渡って問題が複雑化しており、介護保険制度の利用だけで解決できない世帯が目立っている。早期発見・対応にも課題があり、日頃からの周知や見守り活動を継続する必要があると考えている。地域住民からも「相談しようと思ってもやっぱり電話をかけにくい」と言われることもあるため、気軽に相談してもらえるような関係性づくりを継続していく必要がある。 A地区：一人暮らし高齢者の増加は以前から課題としてとらえていたが、空き家や外国人が増加しており、文化の違いによる防犯や生活課題も地域には出てきており、未加入のマンション管理会社等とも協力できる関係作りが必要である。高齢者に限らず多様な世帯で解決すべき課題も多岐に渡っていると考えられ、支援機関同士の横の連携が必要である。 B地区：同じ小学校区の中でも町会によっては工場や事業所に日中働きに来られている人が多い所、町会未加入の集合住宅などがあり気になる高齢者の把握が難しい所があるため、今後も町会単位での見守り活動の実施や町会未加入世帯へのアプローチを検討していきたい。また専門職だけでは対応できない日常的な見守り体制の構築など、多様な社会資源の活用と地域関係者との連携が自立支援型ケアマネジメントにとっても重要であると考ええる。 C地区：連合町会のみではなく民生委員協議会やPTA、青少年福祉委員会等、その地域の様々な住民組織と交流を深められる会議・行事への参加や、地域力を高めるための共同作業を通して関係性を構築する必要がある。その上で、高齢者に関する問題も一緒に考えて頂けるようタイミングを見計らい、未加入世帯への介入方法も検討しながら実践に結び付けていきたい。							
※以下は、区運営協議会事務局にて記入								
区地域包括支援センター 運営協議会開催日	令和6年7月17日（水）							
専門性等の該当 (※該当個数は問わない)	☒ 地域性 ☒ 継続性 ☒ 浸透性 ☒ 専門性 ☒ 独自性							
評価できる項目（特性） についてのコメント * 今後の取組み継続に向けて、区 地域包括支援センター運営協議会 からの意見等を記載。	・戸別訪問による見える関係ができている ・地域を歩いて把握すること、町会ごとに統制がとられていることは素晴らしいです。ぜひ他地域でも行っていただきたいです。 ・地区ごとにより問題の違いもあるため、継続的な取り組みにより計画的に進めていると思われます。 ・昔ながらの地域コミュニティがあるところもあれば、連合長会に属せず近隣との交流がないため見守りなど十分な活動が行えない問題がある。 ・気になる高齢者の名簿リストを町会から提供していただき、戸別訪問をするといった活動がすごくいいと思いました。 ・孤立死を少なくするために見守り活動を活発に取り組まれての成果など教えていただきたいです。							